



(公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

<http://www.teiju.or.jp/>

2016

3月号

NPO活動における 情報開示・情報発信の コツセミナー

松江会場

3/7(月)

14:00~17:00

浜田会場

13:00~16:00

NPO 法人 CANPAN センター 代表理事 × NPO 法人岡山 NPO センター副代表理事 / NPO 法人遠足計画 代表



山田 泰久氏



石原 達也氏

「情報開示」、していますか？なぜ「情報開示」が重要か、考えて行っていますか？
「情報発信」はターゲットを考え、効率的な手法で行っていますか？

CANPAN の第一人者、そして広報支援の取り組み等を長年行ってこられた講師お二人をお招きし、「情報開示」「情報発信」に関し、実績に基づいた様々な手法やコツについて、講義とワークを交えて学びます。

今さら聞けないあなた、一緒に学びましょう！

会場 3/7(月) 松江会場：松江市市民活動センター201・202 研修室（松江市白潟本町 43 番地 スティックビル 2 階）
3/8(火) 浜田会場：いわみぷらっと 会議室 1・2（浜田市相生町 1391-8 シティパルク浜田 2 階）

定員 各会場 20 名 （団体から複数名での参加を推奨）

対象 ✓ NPO 活動を行う団体、個人 ✓ 行政職員等 ✓ CANPAN を活用中・または検討中の方
✓ 団体代表者、理事など ✓ 情報発信担当者 ✓ 「情報開示」「情報発信」に関心のある方

申込方法 ■ふるさと島根定住財団HP⇒ <http://www.teiju.or.jp/local/>
■「島根いきいき広場」HP⇒ <https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3356>
申込〆切：3月3日(木)

参加料 無料

主催 (公財) ふるさと島根定住財団

適切な「情報開示」
「情報発信」が
求められています！

助成金情報

2016 年度(第 14 回)
ドコモ市民活動団体への助成
期 ~3/31(木)

対 それぞれの地域で、将来の担い手である子どもたちの健やかな育ちを応援する活動に取り組んでいる市民活動団体を対象とした助成です。
日本国内に活動拠点を有する民間の非営利活動団体で、NPO 法人などの法人格を有するもの、または取得申請中の団体で 6 月末までに法人登記が完了見込みの団体。なお、活動実績が 2 年以上であること(法人格を有する以前の活動実績を含む)。
金 総額 2,500 万円(上限)、標準額/上限額(1 団体あたり) 50 万円/100 万円
問 NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファンド
Tel: 03-3509-7651 E-mail: info@mcfund.or.jp

第 28 回 NHK 厚生文化事業団
地域福祉を支援するわかば基金
期 ~3/31(木)必着 郵送のみ

支援金部門
対 国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいというグループ。
金 1 グループにつき最高 100 万円(7 グループほどを予定)
リサイクルパソコン部門
対 パソコンを利用して、すでに地域で活発な福祉活動に取り組み、台数を増やすことで、より高齢者や障害者に役立ち、活動の充実を図れるグループ。
金 ノートパソコン総数 50 台程度(贈呈台数:1 グループにつき 3 台まで)
東日本大震災復興支援部門
対 ・東日本大震災の被災地に活動拠点が有り、その地域で福祉活動をすすめているグループ。
・支援金で活動の再整備を進めたい、被災地に必要な新たな事業を展開したいと考えているグループ。
金 1 グループにつき最高 100 万円。(7 グループほどを予定)
問 (社福)NHK 厚生文化事業団「わかば基金」係
Tel: 03-3476-5955 E-mail: info@npwo.or.jp
http://www.npwo.or.jp/

イベント情報

アリスター・ジャック氏
最初のプロデュースアート展
ウッドアート展
日 2/27(土)・28(日)
11:00~17:00

オランダの世界的電気メーカー“フィリップス”のデザイン責任者として活躍された世界的なデザイナー アリスター・ジャック氏のプロデュース・アート展。テーマは「出雲だいこくと番内さん」。“出雲だいこく”を描いたティッシュケース・アート、ウッドエッグ、“番内”を描いたお面など計 20 点が展示されるほか、ジャック氏と一緒に木にアートを描く企画もあります。
※アート企画に参加される方は、28 日(日) 10:30 までにお越しください。イベントは 12:00 終了予定です。

費 入場無料
場 (有) 松井銘木 1F (出雲市大社町遥堪 1064-3) Tel:0853-53-5050
問 NPO 法人サポートセンターどりーむ
Tel・Fax:0853-62-4872 E-mail:sc-dream-kt@sky.plala.or.jp

自分が輝く!! 仲間と輝く!!
地域のチカラ!!
さだ女性フェア「Scrum」
日 2/28(日)10:00~14:00

さだ女性フェア実行委員会 12 団体の活動紹介や展示・販売のほか、ピアノや銭太鼓、どじょう掬いのステージイベントや須佐・窪田地域の小学生体験学習発表があります。男性・子供さん大歓迎! キッズルームが会場内に設置してあります。
費 入場無料
場 農村公園「吉栗の郷」(出雲市佐田町一窪田)
問 さだ女性ネット事務局(出雲市過疎地域支援センター)
Tel: 0853-84-0111

中国ろうきんNPO寄付システム採択団体決定！

今年度、立上げ助成金は7団体、分野別の寄付システムは35団体の応募があり、審査の結果、立上げ助成金は3団体、寄付システムは23団体を採択しました。

◆中国ろうきんNPO立上げ助成金制度◆

- ・NPO法人防災支援センター(益田市)
- ・NPO法人まほろば(大田市)
- ・NPO法人なないろネット(出雲市)

◆中国ろうきん NPO 寄付システム◆

- 保健・医療・福祉の増進を図る活動
 - ・NPO法人療育センター燦々(出雲市)
 - ・NPO法人ふくしネットワークにじ(大田市)
 - ・NPO法人陽だまり(益田市)
 - ・NPO法人松江市聴覚障害者協会(松江市)
 - ・NPO法人弥栄発生活いハビリネット(浜田市)
- 環境の保全を図る活動
 - ・NPO法人もりふれ倶楽部(松江市)
 - ・NPO法人かえる倶楽部(出雲市)
- 消費者の保護を図る活動
 - ・NPO法人リーガルネットワークしまね(松江市)
- 子どもの健全育成を図る活動
 - ・NPO法人しまね子どもセンター(大田市)
 - ・NPO法人さぶみの会(津和野町)
 - ・NPO法人あだんちゃ(松江市)
 - ・NPO法人 SPORTIVO ひがしいずも(松江市)
 - ・NPO法人山陰 MORE(松江市)
 - ・NPO法人浜田おやこ劇場(浜田市)
- 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
 - ・NPO法人益田市・町おこしの会(益田市)
 - ・NPO法人さくら総合スポーツクラブ(安来市)
 - ・NPO法人ディオッサスポーツクラブ(出雲市)
- まちづくりの推進を図る活動
 - ・NPO法人さくらおろち(雲南市)
 - ・NPO法人おっちラボ(雲南市)
 - ・NPO法人別府安心ネット(美郷町)
- NPO 支援の活動
 - ・NPO法人まつえ・まちづくり塾(松江市)
- 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
 - ・NPO法人エスペランサ(出雲市)
- 観光の振興を図る活動
 - ・NPO法人出雲神話語り部の会(松江市) (順不同)



NPO 寄付システム贈呈式

H27 年度第 2 回地域づくり応援助成金 公開プレゼンテーション審査会結果発表！

■平成 28 年 2 月 9 日(火)10:00～
松江テルサ4階大会議室において行われました

各申請団体が、地域を良くしたいという熱意のこもったプレゼン(質疑応答を含め約 20 分間)を行い、即日審査の結果、8団体全てが採択されました。今回は特に地域資源を活かして取り組んでいる点が良かったとの講評がありました。皆さんのこれからの活躍に注目です！

団体名	地域	事業名
NPO 法人ディオッサスポーツクラブ	出雲市	スポーツ現場の安全安心プロジェクト
金山要害山保存会	松江市	金山要害山祭りの開催をきっかけにした、地域のつながりづくり
(一社)奥出雲地域活性化プロジェクト	奥出雲町	たたらによる地域交流事業
大根島の農漁業を考える会	松江市	ウィーラブ大根島プロジェクト地域(荒廃耕地再生事業)
おもてなし母ちゃん	雲南市	四季折々野菜・山野草を用いたおもてなし弁当
吉永 GG&BB 会	大田市	吉永城址公園整備と地域のふれあい活動推進
青空市実行委員会	江津市	伝える・届く！笑顔でつながる地域の魅力。みんなで「青空市」へ行こう！！
出雲民藝協会	出雲市	島根独自の文化である「民藝」を起点とした地域への愛着の育成と地域経済の活性化



今月のキーワード 「事業報告書①」

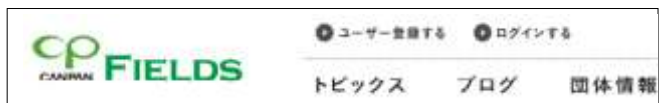
3月末で事業年度が終わる団体も多いのではないのでしょうか。事業年度終了後の手続きの

一つ、事業報告書の作成等に関する情報について、虎の巻ヒント集を中心に、今回と次回(2)回連続でご紹介します。

NPO法人が毎年所轄庁に提出する「事業報告書」は、所轄庁に提出することが目的ではなく、活動の様子を広く市民に伝え、より多くの人々の共感や信頼を得るためのツールです。自分たちが取り組んでいる社会課題は何なのか、それに対してどういった活動を行い、どのように地域や社会の課題解決につなげているのかを表現する必要があります。所轄庁が示している様式にとらわれず、写真などを自由に用いて、見る側の視点に立ったわかりやすい報告書を作成することで新たな広がりが期待できます。

作成した事業報告書は、所轄庁に提出し事務所に据え置くと他、団体が持つHPや、日本財団公益ポータルサイト「CANPAN」に掲載することで、団体の情報発信に活用することができます。

CANPAN <http://fields.canpan.info/>



市民活動に取り組む団体の情報発信をサポートするサイトです。インターネットを活用して情報開示するなら必須！企業広告を付けることなく無料でブログも作成できます。

お知らせ 3月7日(松江)・8日(浜田)に開催予定の「NPO活動における情報開示・情報発信のコツセミナー」では、NPO法人CANPANセンター代表理事の山田泰久氏を講師の一人にお呼びして、CANPAN活用についても学ぶ予定です。この機会にぜひご参加ください。
詳しくは1ページをご覧ください！

次回の「NPO虎の巻」では、県内NPO法人が実際に行っている事業報告書の作成・開示の工夫をご紹介します！

NPO 虎の巻はこちらからダウンロードできます。
県民活動応援サイト 島根いきいき広場
<https://www.shimane-ikiiki.jp/>



島根で 頑張る人

人の衣食住を支える“環境”

JR 出雲市駅からほど近くにある環境アンテナショップ「さんあーる出雲」。ここを拠点に、活動を続ける NPO 法人かえる倶楽部の山本富子さんにお話を伺った。

生まれも育ちも出雲市だという山本さん。環境活動に興味を持ったのは、ひよんなことがきっかけだった。「娘が小学4年生のときに、学校の環境学習の一環でケナフの栽培を始めたんです」。花は酢の物や染め物、葉は天ぷら、皮は紙すきと、色んな用途に使うことができるというケナフ。親子で取り組むうちに、その面白さに惹かれていく。

しかし学校を挙げて行ったケナフの栽培は、子どもが高学年に進むと同時に終わってしまった。残念に思っていた山本さんにある人が勧めてくれ

たのが「こどもエコクラブ」の活動だった。環境省の事業として平成7年より始まったこどもエコクラブは、3名以上の子どもとサポーター1名で登録が可能。全国各地の会員が、日々環境活動に取り組んでいるという。さっそくサポーターとして登録した山本さんは、地域の子どもたちと一緒に公民館で週1回の活動を始めた。子どもたちが自由にテーマを決め、家庭で出た残飯をたい肥に変えるアイデアなども生まれたという。

熱心な活動を続ける山本さんに転機が訪れたのは、平成15年のことだった。市が環境アンテナショップを公募することになり、山本さんに声がかかったのだ。その際に法人格を取得し、現在のような店舗を構えての活動が始まった。

「日々活動をしていると、環境保全の問題と人の健康とのつながりを強く感じます。生ごみをたい肥にして健康な土で育った野菜は、やっぱり身体にも良い。そんなことを、活動を通してもっと多くの人に知ってほしいと思っています」と話す山本さん。

NPO 法人としての活動を開始してから10年以上経ち、現在は独自の運営を行っている。経営者としての苦労は絶えないというが、それでも環境や健康の大切さを発信し続けるのは、今の活動を次の世代へつなげたいという思いがあるからだ。今後は“食”を通じた啓発活動にも力を入れ、さらなる展開を目指すという。山本さんの思いが詰まった「さんあーる出雲」にぜひ一度立ち寄っていただきたい。(E)



NPO 法人かえる倶楽部
理事長 山本 富子さん

出雲市出身。「こどもエコクラブ」のサポーターを務め、平成15年には NPO 法人として環境アンテナショップの運営をスタート。人の衣食住にも大きく関わる“環境”をテーマに、さまざまな啓発活動を続ける。

主な活動内容

3R(リデュース・リユース・リサイクル)の啓発活動のほか、EM 製品(EM:有用微生物群)やリサイクル製品など、環境に優しいこだわりの商品を多く取り扱っている。平成25年には拠点を現在の南本町へと移し、店舗内で廃食油石鹸やボカシづくり教室なども開催している。
★環境について考えるきっかけに★微生物の可能性をテーマにした映画「蘇生」を3/5(土)ビッグハート出雲で上映予定。お問い合わせは、NPO 法人かえる倶楽部まで。
住所/出雲市今市町南本町31-1
時間/10:00~17:30
定休日/日・祝
TEL・FAX/0853-21-1991



「さんあーる出雲」の店内。環境や健康に配慮された商品が並び。

スタッフ後記

「一日生きることは、一歩進むことでありたい」。ノーベル物理学賞を受賞された湯川秀樹氏が大切にしていた言葉だそうです。湯川氏は病で倒れてからも核廃絶を訴えておられたそうです。世の中には様々な問題が山ほどある中、人類平和のために早急に解決しなければならない優先的な問題解決のために、着実に一歩進んでいかなければならないと痛感した今日この頃です。(T)

松江
事務局

〒690-0003
松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail: shimane@teiju.or.jp

お知らせ 「島根いきいき広場」をご活用ください!

しまね地域ポータルサイト「だんだん」は平成27年12月に運営を終了し、機能の一部を県民活動応援サイト「島根いきいき広場」に移行しました。「島根いきいき広場」では、認証団体のCANPANブログの更新情報や団体情報、イベント情報を掲載できる他、SNSと連動して情報発信ができます。定住財団からのお知らせも掲載しますので、ぜひご利用ください。
島根いきいき広場 <https://www.shimane-ikiiki.jp/>
「しまねいきいき」で検索ください!

■県内NPO法人数 278 【H28. 1. 31現在】
(内 認定NPO法人数 6、仮認定NPO法人数 1)
■新設NPO法人数 1 ■解散NPO法人数 1 (H28.1月分)
■しまね社会貢献基金登録団体数 48
■だんだん認証レベル取得団体数 40 (内 レベル2 28)

〒697-0034
浜田市相生町1391-8 シティパルク浜田2階
石見産業支援センター「いわみびらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail: iwami@teiju.or.jp

石見
事務所